



2024年6月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ル ッ タ フ ル ッ タ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 長 澤 誠
(コード番号 2586 東証グロース)
問 合 せ 先 管 理 部 IR担当

TEL. 03-6272-3190

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、2023年11月13日付「第11回乃至第13回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行（コミット・イシュー・プログラム）、第14回及び第15回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行並びに定款の一部変更に関するお知らせ」にて開示いたしました資金使途及び金額につきまして、以下のとおり一部変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 変更の理由

当社の2024年3月期の売上が1,136,859千円（前年度比141.2%）と伸長していることも示すようにアサイーの国内需要が大幅に増加しております。当社は本格的な国内市場の拡大を業績拡大のチャンスと捉え、販売、商品拡充の強化を図っており、これに伴い今後潤沢な原料の仕入れが不可欠となっております。このため、調達資金の使途を一部変更し、原料調達資金に充当する変更を実施することとなりました。

第11回乃至第15回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の想定調達金額は、現状の調達金額（2024年6月13日時点で236百万円）及び株価動向等を鑑み3,365百万円程度と見込んでおります（当初想定は6,304百万円）。なお、第11回新株予約権のコミットは消滅しております。

以上を踏まえて、本新株予約権に係る調達資金の使途のうちアサイーのアジアを中心とした海外事業展開関連費用は、アサイーの事業展開関連費用に変更し、そのうち、生産拠点及び生産設備並びに倉庫確保の費用を900百万円に減額（当初1,500百万円）、出店費用を422百万円に減額（当初1,000百万円）、アサイー等の需要の拡大及び販売促進を目指した普及活動及びプロモーション費用を250百万円に減額し（当初350百万円）、アサイーの造血機能性研究費用（当初500百万円）、造血機能性のプロモーション・マーケティング活動費用（当初350百万円）、アマゾンフルーツに関する新たな機能を探る研究費用（当初150百万円）、当該効能等のプロモーション・マーケティング活動費用（当初350百万円）、物流再構築費用（当初120百万円）、人材確保費用（当初90百万円）を削除いたしました。他方で、アサイーの国内需要増に伴い、原料の必要量が増加していること、原料の仕入単価が上昇していること、また、十分な在庫を確保してもらうために、輸入元であるCAMTA（ブラジル連邦共和国パラ州のトメアス総合農業協同組合）に対して当社の年間の仕入予定額のうち一定額を前金で支払うことが必要となることから、仕入資金の増加が見込まれるため、原料調達費用は1,443百万円に増額いたしました（当初304百万円）。

また、本新株予約権に係る調達資金の使途であるサステナブルマッチングプラットフォーム構築関連費用については、サステナブルマッチングプラットフォームのプロモーション活動費用を150百万円に減額し（当初500百万円）、M&A・資本業務提携費用（当初1,000百万円）並びに環境人材の獲得・育成費用（当初90百万円）を削除いたしました。プラットフォームの構築及び維持費用（200百万円）は維持しております。

減額、削除した事項につきましては、規模を縮小して実施する他、新たな資金調達、手許資金の状況に応じて自己資金の充当についても検討を行ってまいります。

当社は、当社の株価動向により本新株予約権による調達金額が当初の想定を下回る可能性が生じたこと及びアサイーの国内需要の動向を見ながら資金使途、優先順位、支出時期等を検討することが適切であると判断したことから、本新株予約権の調達資金を現時点まで支出しておらず、支出予定時期についても変更することといたしました。

なお、アサイーの事業展開に関しましては、当社は、2024年1月9日付「OAKBERRY ACAI, INCとのアサイーのアジア事業開発に向けた協議開始及び覚書締結のお知らせ」で開示したとおり、アサイーの世界的ブランドであるブラジルのOAKBERRY ACAI, INC（以下「Oakberry」といいます。）との間で、Oakberryのブランド力やノウハウを活かした店舗展開を目的とする覚書（以下「本覚書」といいます。）

を締結しております。当社は、本覚書に基づき、アサイーの事業展開関連費用（出店費用）の一部を充当して、2024年夏以降、日本国内で最大5店舗のOakberryブランドのテスト店舗を出店することを計画しており、テスト店舗の出店後、更なる店舗展開を検討いたします。

2. 変更の内容

（変更箇所は、下線を付して表示しております。）

【変更前】

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
① アサイーの <u>アジアを中心とした海外事業展開</u> 関連費用	<u>4,514</u> 百万円	2024年 <u>1</u> 月～ 2031年3月
② サステナブルマッチングプラットフォーム構築 関連費用	<u>1,790</u> 百万円	2024年 <u>4</u> 月～ 2031年3月
合 計	<u>6,304</u> 百万円	

【変更後】

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
① アサイーの事業展開関連費用	<u>3,015</u> 百万円	2024年 <u>6</u> 月～ 2031年3月
② サステナブルマッチングプラットフォーム構築 関連費用	<u>350</u> 百万円	2024年 <u>6</u> 月～ 2031年3月
合 計	<u>3,365</u> 百万円	

3. 今後の見通し

資金用途の変更による2025年3月期の業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上